

Cisco CAB-GELX-625 データシート



Cisco CAB-GELX-625 モード調整パッチ ケーブル 62.5μ、デュアル SC コネクタ

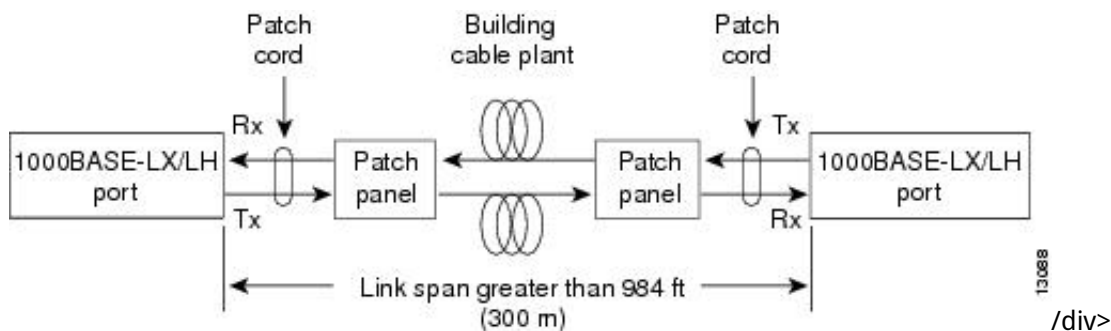
CAB-GELX-625

CAB-GELX-625は、IEEE 802.3z 準拠の光ファイバー アセンブリで、両端にデュプレックス SC コネクタを備えた 62.5 ミクロンのマルチモード光ファイバーにオフセンターで永続的に結合されたシングルモードファイバーで構成されます。パッチコードの長さは 3 メートル (9.84 フィート) です。

CAB-GELX-625 シスコ デュプレックス モード コンディショニング パッチ コードは、ギガビットイーサネットアプリケーション用のシスコの GBIC カードとともに使用されます。直径 2.9mm の汎用 PVC ジャケットを備え、IEEE 802.3z に準拠しています。コネクタ 1 には 2 つのマルチモードファイバがあります。コネクタ 2 には、1 つのマルチモードファイバと 1 つのシングルモードオフセットファイバがあります。

レガシー 62.5 ミクロンまたは 50 ミクロン MMF で 1000BASE-LX/LH、10GBASE-LX4、および 10GBASE-LRM トランシーバーを使用する場合、トランシーバーとリンクの両端の MMF ケーブルの間にモード調整パッチコードを取り付ける必要があります。パッチコードは、IEEE 標準およびシスコの仕様に従って、FDDI グレード、OM1 および OM2 ファイバタイプを介したすべてのリンクに必要であり、OM3 以降のファイバタイプを介したアプリケーションには決して使用しないでください。

パッチコード構成



パッチコードの取り付け

モード調整パッチコードは、トランシーバとパッチパネルの間に取り付けられます。インストールごとに2つのモード調整パッチコードが必要です。パッチコードを取り付けるには、次の手順に従います。

- ステップ 1、シングルモードファイバー (SMF) コネクタをトランシーバの送信ボアに差し込みます。
- ステップ 2、デュプレックスコネクタのもう一方の半分をトランシーバの受信ボアに差し込みます。
- ステップ 3、パッチコードのもう一方の端で、両方の MMF コネクタをパッチパネルに差し込みます。
- ステップ 4、ネットワークリンクのもう一方の端にある 2 番目のトランシーバについて、ステップ 1 からステップ 3 を繰り返します。

仕様

- 部品番号: CAB-GELX-625
- ケーブルタイプ: モード調整パッチコード
- コネクタ A: デュプレックス SC (GBIC 側)
- コネクタ B: デュプレックス SC (ケーブルプラント側)
- 長さ: 3 メートル (9.84 フィート)

この CAB-GELX-625 の詳細については、シスコの Web サイトにアクセスしてください

。 [osscdc000283#wp999124](https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/switches/switches_09186a.html#tab=product_tabs_specifications)

[今すぐ購入](#)